

# DJ AKi presents DUBBLER

**'TOKYO' のカルチャーの最先端をリードしてきたクラブ・WOMB から生まれ、  
現在進行形の 'TOKYO' を具現化し、来たるべき 'TOKYO' にアップデートするアルバム・プロジェクト。**

自らが主宰するレジデント・ドラムンベース・イベント <06S> を拠点に、日本のクラブ・シーンを代表するクラブであり、世界でもトップクラスのクラブとして高く評価されている渋谷・WOMB の運営に携わってきた DJ AKi とサウンド・プロデューサーの TAKEO の 2 人が満を持して始動させたアーティスト・アルバム・プロジェクト、DJ AKi presents DUBBLER。

2010 年に 10 周年を迎える WOMB で培ってきたパフォーマンスと国内外のアーティスト / DJ / クリエイターたちとのネットワーク、その WOMB で 9 年間続けてきたレジデント・ドラムンベース・イベント <06S> から生み出される最先端のドラムンベース・サウンド、そして、その周りに集まるクリエイティヴな才能とのコラボレーション。

そうした要素を結集させ、アルバムとして具現化する。そして、そこから生まれた ' 化学反応 ' を、クラブ / インターネット / ヴァイラル・ネットワークを通じて解き放つ。'TOKYO' のカルチャーをリードしてきた世界屈指のクラブ・WOMB から誕生した世界でも類を見ないユニーク且つ斬新なアーティスト・アルバムであり、来たるべき 'TOKYO' にアップデートするプロジェクト、それが DJ AKi presents DUBBLER だ。

# DJ AKi presents DUBBLER

## 1 "TECHNOPOLIS" in 2010. 2010年の東京をシンボライズする『テクノポリス』。

細野晴臣・高橋幸宏・坂本龍一という日本が世界に誇る3人のアーティストが結成した、ワールド・スタンダードなメロ・イン・ジャパンの元祖と言えるユニット、イエロー・マジック・オーケストラ (YMO) が1979年に発表した不朽のクラシック・トラック、"Technopolis"。世界的に大きな旋風を巻き起こしたこの曲は、ほとんど歌詞のないインストゥルメンタルであるにも関わらず、日本国内でも大きなヒットを記録した。それは1970年前後に生まれたDJ AKiとTAKEOにとって音楽の原体験のひとつであり、ルーツ・ミュージックと言える。そんな"Technopolis"を、YMOがベースを作った「東京」のシーンの最先端で活動してきたDJ AKiとTAKEOが最先端のサウンドでアップデートすることはとても自然なことだった。そこから生まれたのは国境や時代・世代を超えて鮮烈なインパクトを与え、2010年の東京をヴィジュアルに映し出すサウンド。まさに2010年の東京でしか生まれない、2010年の東京ならではのトラックに仕上がった。

## 2 Born from WOMB. WOMBというクラブが生んだ世界に類を見ない斬新なアルバム。

イギリスのダンス・ミュージック誌 "DJ MAG" で世界のクラブ・ランキングで、数年に渡ってトップ5に選出されるなど世界的に高く評価され、今では名実ともに日本を代表するクラブとしての地位を築き上げた渋谷のクラブ、WOMB。2010年春に設立10周年を迎えるWOMBのトータル・プロデュースに広く携わり、同時に自らのレジデント・ドラムベース・イベント <O6S> を9年間に渡って毎月開催してきたDJ AKiとTAKEOは、まさにWOMBが育んだアーティストであり、DJ AKi presents DUBBLERは、まさにWOMBというクラブで育てられてきたカルチャーそのものであり、WOMBが生んだ真正銘のピュアなアーティスト・アルバムという、世界でも類を見ないユニーク且つ斬新なアルバム・プロジェクトだと言える。

## 3 10 years at WOMB: the assets. WOMBで培った資産=20,000人のユーザー・データの活用。

WOMBが生み出したアーティスト・アルバム・プロジェクトだということは、象徴的・現象的な意味で世界で類を見ないだけでなく、マーケティング面でも大きな有用性を持ったプロジェクトだということだ。WOMBが毎月30,000部発行しているマンスリー・フライヤーをはじめとして、各種フライヤーや4月にウェブ・マガジンの機能を備えた新たなライフスタイル・メディアとしてリニューアルされるオフィシャル・サイト、雑誌媒体等への有料出稿と有機的に連動できるだけでなく、WOMBが10年間で培ってきた20,000人に及ぶユーザー・データベースを有効活用することで、ドラムベース・ユーザーだけでなく、広く全国のユーザーへダイレクトにアプローチできる仕組みをあらかじめ持っていると言えるのだ。また、リリース・パーティとして<O6S>と国内ツアーを行うベースも持っている。

## 4 Foundation on Drum & Bass. ドラムベースとしての確固たる足場。

もちろん、ドラムベースとしての純度の高さと、ドラムベース・シーンでの存在感の確かさも重要なベースとなる。9年間続けてきた<O6S>というベースを築いたことから得てきた国内外のドラムベース・シーンに於けるプロファイルやレジデント・イベントに付随する国内各地でのツアーで得たネットワーク、そして本場・イギリスやヨーロッパ諸国、ブラジル、アジア等、世界各地でプレーしてきた経験が、ベースとなるドラムベース・シーンで足場を確かなものになっている。また、2008年から日本のドラムベース・シーンを支え、15,000アクセスを誇るサイト <DNB JPN> (<http://drumnbass.jp/>) を主宰することで支えてきた日本のドラムベース・シーンからの大きなバックアップを得られる点も特徴となる。

## The project essences.

アルバムのサウンドとプロモーションの要素。

## 5 Further achievement. Wider possibilities. NIKE+で得た10000ダウンロードという実績と大きな可能性。

NIKEのランニング・シューズとアップルのiPod (及びiPhone / iPod touch) を連動させる新しいランニング・エクスペリエンス・サービス、NIKE+のためにNIKEがiTunesストアを通じて政策・販売しているNike Sports Music用に、オリジナル・ミックス "O6SPACE Mixed by DJ AKi"・"Nike+ Basic Run [LSD] Mixed by DJ AKi" を制作し、この手の作品としては異例と言える10000万ダウンロードを記録した実績を持つ。つまり、ドラムベース / クラブ・ミュージックという軸はしっかりと保ちながら、その枠に収まりきらない、さらに広いユーザーにアプローチするポテンシャルとルートを持っているということになる。

## 6 Audiovisual productions & performance. 音と映像。オーディビジュアルの先へ。

世界のVJに絶大な支持を受け、広く愛用されているVJソフト・motion dive シリーズの開発に初期の段階から関わるなど、音楽と映像を有機的に融合させた作品作りやパフォーマンスを行い、NIKEのウェブ・キャンペーン 'REALCITY' で音楽制作を担当して『AKIRA』等で知られるアニメーターの森本晃司監督とのコラボレーションを果たすなど、DJ AKiとTAKEOは映像と音楽の先進的な表現に積極的に取り組んできた。当然、このDJ AKi presents DUBBLERにもその経験・実績とネットワークを活かされることになる。映像アーティストとしてフィーチャーされるのは、海外でも高く評価されるオーディビジュアル・アーティストのNuman aka GlamooveとUNUの強力コンビ。単なる音楽+映像ではなく、映像アーティストがミュージシャンやシンガーと同じように共演アーティストとしてフィーチャーされる作品作りになるはずだ。もちろん、曲は"Technopolis"になる。

## 7 Musical collaborations. Musical chemistry. コラボレーションが生み出すケミストリー。

コラボレーションの企画として、90年代に100万枚を超えるセールスを記録したバンク・バンド、ハイ・スタンダードのヴォーカル / ギターとして知られる難波章浩や、2009年に開催された世界の主要30都市で同日開催されたThe Human Race 10K 2009の参加者のために制作された"Can You Make Me Smile?"で共演したヴィジョン・ファクトリー所属の人気モデル・Rienaなど、音楽的に有機的な融合を果たしながら、より幅広いリスナーへリーチするコラボレーションが進行している。

## 8 Creative ideas. Multiple layers. さまざまなカタチで、多角的に表現を。

アルバム・プロジェクトに伴って、さまざまなカタチでのネットワーク作りやプロモーションも計画されている。例えば、プロジェクトに特化したiPhone用のアプリケーションの制作や、アルバム・プロジェクトを軸にしたライフスタイル・サイトの制作・運営、ブランドとのコラボレーションによる各種グッズの制作・販売、TwitterやFacebookなど各種のコミュニケーション・ツールを用いたコミュニティの構築など、アートやカルチャーをテクノロジーと結び付け、生活の中の様々なレイヤーに溶け込んだアプローチで働きかけるようなプロモーションも準備中である。

# DJ AKi presents DUBBLER

## Profile:



DJ AKi

イラストレーターを目指して滞在していた NY でドラムンベースに出会い、ドラムンベース DJ としての活動を始める。2001 年にニューヨークから日本に帰国してドラムンベース・イベント <06S> のレジデント DJ として WOMB での活動を開始、精力的に海外のトップ DJ / アーティストと共演するとともに世界の最先端のドラムンベース・サウンドを日本に紹介し、日本全国のシーンの拡大に務めている。また、ロンドンの老舗クラブ、THE END で開催されている ANDY C が主宰する RAM RECORDS のイベント <RAM NIGHT>、ロンドンの人気クラブとして知られる MATTER や FABRIC、ドラムンベース DJ のパイオニアのひとりである FABIO が主催する <SWERVE>、リバプールのダンス・ミュージック・フェスティバル <CHIBUKU SHAKE SHAKE>、ブラジルのサンパウロで開催された南米最大級の屋外フェスティバル <SKOLBEATS> 等をはじめとして、オランダ・アムステルダム、タイ・バンコク、台湾・台北 / 台南、中国・上海でプレーするなど日本を代表するドラムンベース DJ として世界を股にかけて活躍してる。ハードな完全フロア対応のプレイとメロウで艶やかなラウンジ DJ セットを巧みに操る DJ スタイルで、幅広いクラウドを魅了している。<06S> は 2010 年春に 9 周年を迎える。



TAKEO

90 年代の 10 年間でニューヨークで生活する。1994 年にトリオ編成のパンク・バンド、PITCH のベース&ボーカルとして活動。1996 年にドラムンベースのライブ・バンド、Blue Steppers を結成して Knitting Factory、SOB's、Void などのクラブやライブハウス、当時のレジデント・パーティ <Concrete Jungle> などプレイするなど幅広く音楽活動を行う。1998 年にニューヨークで DJ AKi と出会い、共にトラック制作を開始した。2000 年に日本に帰国し、DJ AKi と共に ES9 を結成する。また、音楽制作以外にも、2010 年に 10 周年を迎える渋谷のクラブ・WOMB でのドラムンベース・イベント <06S> をはじめとして、ドラムンベース・プロジェクトの "mimo"、NIKE とデジタルステージのコラボレーション・プロジェクトの 0602TYO、Nike Sport Music 等を様々なプロジェクトをプロデュースを。クリエイティブ・ディレクターとしても Nike や KDDI、Roland などの数々のプロジェクトに参加。また、日本のドラムンベース・シーンを支えるサイト <DNB JPN> (<http://drumnbass.jp/>) を主宰し、映像と音楽を同時に扱う ' オーディオヴィジュアル ' ライブを行い、数々のメーカーとの製品開発プロジェクトや音と映像の未来をテーマとしたテレビ番組のナビゲーター、日本大学芸術学部や造形大学メディアデザイン学科での特別講師等を務めるなど、時代がめまぐるしく変化する中でマルチなクリエイティビティを発揮しながらボーダレスな活動が続けている。

# DJ AKi presents DUBBLER

## Activities:

- 2002 ■ デジタルステージのソフトウェア開発のプロジェクトに携わり、楽曲が LiFE\* with PhotoCinema でグッドデザイン金賞。  
■ 伊勢谷友介監督の映画『カクト』に "Dodge" が使用される。
- 2004 ■ ブラジルのブラジリアで行われた <BRASILIA MUSIC FESTIVAL> に出演。\*
- 2005 ■ ブラジルのサンパウロで開催された南米最大級の屋外フェスティバル <SKOLBEATS> に日本を代表して出演。トップ・アーティストが集結するこのイベントで、4000 人に及ぶブラジルの人々を熱狂の渦に巻き込んだ。  
■ Music Japan TV の番組『UIT VISUAL』(2005 年 8 月～2007 年 8 月放送) でナビゲーターを務める。\*
- 2006 ■ 1 月に <WOMB WORLD WIDE> ブラジル・ツアーを KEN ISHII らと共に敢行、サン・パウロのクラブ・LUST で Audiovisual ライヴをはじめとして、ブラジルのトップ・クラブとして知られる WARUNG・SIRENA でプレイした。\*  
■ Roland/Edirol の CG-8 の開発に携わり、ドイツの <cocoonclub> で Audiovisual Live Performance を行う。\*
- 2007 ■ ロンドンの老舗クラブ、THE END で開催されている ANDY C が主宰する RAM RECORDS のイベント <RAM NIGHT>、ロンドンの人気クラブとして知られる FABRIC、ドラムンベース DJ のパイオニアのひとりである FABIO が主催する <SWERVE>、リバプールのダンス・ミュージックフェスティバル <CHIBUKU SHAKE SHAKE> など回る UK ツアーを行い、イギリスのクラウドをも熱狂させた DJ スタイルが大きな反響を呼んだ。\*  
■ NHK DIGITAL RADIO で "UNIVERSAL SOUNDS DJ AKi MIX" を開始した。
- 2008 ■ ■ サウンド・デザイナーとして参加した Sony の "REC YOU" がカンヌ国際広告祭 2008 で金賞。\*  
■ サウンド・デザイナーとして参加した Nike の "If you were a boy" でカンヌ国際広告祭 2008 で銅賞を受賞。\*  
■ ■ UK の DRUM & BASS AWARDS 2008 に BEST INTERNATIONAL ACT でノミネート。
- 2009 ■ PIONEER DVJ の開発に携わり、DVJ のポテンシャルを最大限に引き出した DVJ AKi Audiovisual Live Performance を行う。\*  
■ 日本のドラムンベース・シーンを支えるサイト <DNB JPN> (<http://drumnbass.jp/>) を開設・運営。\*

## Discography:

- 2005 ■ 日本人ドラムンベース DJ として初のオフィシャル・ミックス CD、"NEWTYPER DRUM+BASS 06S mixed by DJ AKi" をリリース。2000 枚のセールスを記録した。
- 2006 ■ ブラジル・ツアーからの帰国後には人気ブランド、Garcia Marquez とのコラボレーションでブラジリアン・フレーヴァー溢れるミックス CD "mimo" を制作し、Garcia Marquez の店頭で 10000 枚を無料配布。幅広い層から大きな反響を受けた。  
■ ■ 春に <06S> を母体とするレーベル、06S RECORDS を立ち上げ、アンセム・チューン "FREE YOUR MIND" を D-BRIDGE リミックスと共にリリース。8 月には第 2 弾シングルは、ES9 名義のオリジナル・トラック "LET IT GO" を FUTUREBOUND リミックスと共にリリースした。  
■ ■ SONIC の主宰する SPACE RECORDINGS から SONIC との共作曲 "INTERSTELLA ODESSAY" を、LONDON ELEKTRICITY の主宰するイギリスの老舗ドラムンベース・レーベル、HOSPITAL からは "ACCELERATOR" がリリースされ、コンピレーション・アルバム "FUTURE SOUND OF TOKYO" に収録された。  
■ ■ 12 月には NIKE+ が iTunes ストアで展開する Nike Sports Music 向けに "06SPACE MIXED by DJ AKi" を制作し、ダウンロードでリリース。iTunes Store エレクトロニック・アルバムチャートにて第 1 位にランクインし、現在でもロングラン・ヒットを記録している。
- 2007 ■ ■ 2 月に SONIC とのコラボレーション・トラック "CONSTANTLY WARM" を 06S RECORDS からリリース。  
■ ■ NIKE+ が iTunes ストアで展開する Nike Sports Music 向けに "Nike+ Basic Run [LSD] MIXED by DJ AKi" を制作し、ダウンロードでリリース。iTunes Store エレクトロニック・アルバム・チャートで 1 位・総合チャートで 8 位にランクインし、10000 ダウンロードを超えるヒットを記録した。  
■ ■ ミックス CD "mimo 2" を music mine / 06S RECORDS よりリリース。CD・ダウンロードで、2000 枚をセールス。

## Production Works:

- 2004 ■ 鉄拳 5 の PV 用のサウンド・プロダクションを担当。
- 2005 ■ DIESEL-U-MUSIC TV CM の音楽制作。
- 2007 ■ ■ 倅田来未の "BUT [DJ AKi ES9 REMIX]" (Avex) や GENNKI ROCKETS の "HEVENLY STAR [ES9 REMIX]" (Avex) 等、リミックス・ワークも数多く手掛けている。  
■ ■ Sony の "REC YOU" キャンペーンにサウンド・デザイナーとして参加。\*  
■ ■ NIKE のウェブ・キャンペーン "If you were a boy" の音楽・環境音を制作。\*
- 2008 ■ NIKE のウェブ・キャンペーン "REALCITY" で音楽制作を担当し、『AKIRA』等で知られるアニメーターの森本晃司監督とのコラボレーションを果たす。\*  
■ ■ スペース・インベーダー 30 周年を記念した PSP 用ゲーム・ソフト、"Space Invaders Extreme" のゲーム音楽を制作。サウンドトラックとしてもリリースされた。
- 2009 ■ JVC の CM 用の企業サウンド・ロゴ用のサウンドを制作。  
■ ■ CHASE & STATUS の "AGAINST ALL ODDS" (Ram Records / Avex) のリミックスを担当。  
■ ■ 女性 4 人組アーティスト、SHANADOO (エイベックス) に "Love Space Ship" を提供しプロデュースを手掛ける。この曲はベルクラシックの TV CM 曲となり、リード・シングルとしてリリースされ、アルバムの 1 曲目に収録された。\*

\* 印は EPK に映像が収録されているもの。